

南三陸農業協同組合の「気仙沼茶豆」のブランド育成と「アンジェレ」の栽培を応援 第2ステージ



南三陸農業協同組合に対し、「気仙沼茶豆」の地域ブランド化と、6次産業化の支援を行います。また、全国農業協同組合連合会のブランドミニトマトである「アンジェレ」を栽培する際の支援をしていきます。

2013年9月19日

農業

麒麟ビールは、南三陸農業協同組合（代表理事組合長 高橋正）に対し、「気仙沼茶豆」の地域ブランド化と、6次産業化の支援を行います。また、全国農業協同組合連合会のブランドミニトマトである「アンジェレ」を栽培する際の支援をしていきます。

昨年に引き続き、9月19日に「気仙沼茶豆&アンジェレ大収穫祭」を同組合と共催したほか、ブランド育成支援として、全国の麒麟シティ 36 店舗と、麒麟ビール仙台工場内のレストランで「気仙沼茶豆」を取り扱いました。

